

## 6. 競争的研究資金獲得状況

### ○神経形態学(旧解剖学第一)

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
森 望・教授	学術振興会	代表	萌芽研究 神経選択的サイレンサーNRSF/REST バリエーションによる老化脳制御
松本 弦・講師	文部科学省	代表	新学術研究領域 老化神経細胞モデルによる神経変性疾患発症機構の解析
松本 弦・講師	武田科学技術財団	代表	医学系助成 神経老化による神経変性疾患の発症機構の解明

### ○肉眼解剖学(解剖学第二)

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
弦本敏行・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(A) ヒト肉眼解剖形質のデジタル解析とゲノム基盤解明
分部哲秋・准教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) ミトコンドリア DNA からみた古墳時代ハヤトの系譜
佐伯和信・講師	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) ミトコンドリア DNA からみた古墳時代ハヤトの系譜

### ○組織解剖学(解剖学第三)

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
小路武彦・教授	長崎大学	分担	特別経費 劇症型肝炎克服を目指す肝臓再生医療の開発-エピゲノム調節による新規治療法創出-
福田智美・講師	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 新動物モデルを用いた真珠腫性中耳炎のエピジェネティクス制御機構解明と治療への応用
穂山直太郎・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 細胞治療に分化誘導因子およびマイクロRNA 制御を加えた粘膜再生治療

### ○分子生理学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
蒔田直昌・教授	国立研究開発法人日本医療研究開発機構	代表	オーダーメイド医療の実現プログラム 心臓突然死の発症リスク遺伝子の解明と層

			別化システムの構築
蒔田直昌・教授	独立行政法人日本学術振興協会	代表(共同)	フランスとの共同研究(CNRS) ゲノム科学・iPS・シミュレーションの最新技術を用いた心臓突然死の新規機序解明
蒔田直昌・教授	文部科学省	代表	基盤研究(B) 全エクソンシーケンスによるブルガダ症候群の新規原因遺伝子の探索と分子病態の解明
蒔田直昌・教授	厚生労働省	分担	難治性疾患等政策研究事業 遺伝性不整脈疾患の診断基準・重症度分類・診療ガイドライン等の作成に関する研究
蒔田直昌・教授	厚生労働省	分担	難治性疾患等克服研究事業 遺伝性心血管疾患における集中的な遺伝子解析及び原因究明に関する研究
蒔田直昌・教授	厚生労働省	分担	成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業 乳幼児突然死症候群(SIDS)および乳幼児突発性危急事態(ALTE)の病態解明等と死亡数減少のための研究
蒔田直昌・教授	厚生労働省	分担	難治性疾患等政策研究事業 小児期心筋症の心電図学的抽出基準、心臓超音波学的診断基準の作成と遺伝学的検査を反映した診療ガイドラインの作成に関する研究
蒔田直昌・教授	公益財団法人鈴木謙三記念医科学応用研究財団	代表	平成25年度国際交流助成 致死性不整脈の疾患ゲノミクスに関する日仏研究ネットワーク
蒔田直昌・教授	文部科学省	分担	基盤研究(C) 拡張型心筋症の診断における心内膜心筋生検の有用性の検討
辻幸臣・講師	文部科学省	代表	基盤研究(C) 心室細動ストームの成立機序:カルモジュリンキナーゼの役割と治療標的としての可能性
辻幸臣・講師	公益財団法人鈴木謙三記念医科学応用研究財団	代表	平成25年度調査研究助成金 カルモジュリンキナーゼIIが心室細動の発生を促進させる電気生理学的メカニズムの解明
石川泰輔・助教	文部科学省	代表	若手研究(B) 心筋サルコメアの遺伝子異常に起因する洞不全症候群の分子病態の解明
石川泰輔・助教	公益財団法人福田記念医療技術振興財団	代表	福田記念医療技術振興財団研究助成 致死性不整脈における新規Naチャンネル遺伝子SCN10Aの疾患ゲノミクスと分子病態の解明
石川泰輔・助教	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科	代表	平成26年度医歯薬学総合研究科融合型研究促進事業 VI型コラーゲンとAng-1-Tie2シグナルを介した心臓刺激伝導系発生メカニズムの解明

## ○神経生理学(生理学第二)

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
篠原一之・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C)：自閉症スペクトラム障害の3独立症状各々に特異的に関与する生化学的因子の解明
篠原一之・教授	国立研究開発法人 日本医療研究開発機構 (AMED)	代表	平成27年度 女性の健康の包括的支援実用化研究事業: 女性の健康向上に資するウェアラブル医療機器等の開発、および機器利用による診療の質向上に関する研究
篠原一之・教授	長崎大学	代表	医歯薬学総合研究科 教育研究推進経費: ライフ・ステージの脳科学:女性と子どものこころの健康
篠原一之・教授	山田養蜂場 みつばち健康科学研究所	分担	みつばち研究助成基金: ローヤルゼリーの中樞神経系への薬効評価
篠原一之・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(B)：自然分娩を希望する妊婦のオキシトシン・システムの活性化の効果
篠原一之・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C)：新材料を用いた終末期患者の臭気対策法—銅繊維による新しい臭気法の開発
土居裕和・講師	日本学術振興会	代表	基盤研究(C)：ASD 社会性機能障害発症機序における「環境 x 遺伝子相互作用」の解明
土居裕和・講師	日本学術振興会	分担	基盤研究(C)：国際級スポーツ選手の心理的能力を規定する生物学的基盤の解明
菊野雄一郎・助教	長崎医学同窓会	代表	医学研究助成金: ヒト恋愛行動の遺伝・内分泌・神経学的基盤
菊野雄一郎・助教	日本学術振興会	分担	挑戦的萌芽研究: 視覚認知機能の遺伝子多型間比較と文化間比較

## ○生化学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
伊藤敬・教授	文部科学省	代表	遺伝子転写再構築系似寄る転写サイクル制御機構の解明

## ○薬理学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
有賀 純・教授	日本学術振興会	代表	挑戦的萌芽研究 Zic ファミリーによる血管再生制御技術の開発
有賀 純・教授	上原記念生命科学財団	代表	LRR 膜タンパク質による内分泌・血管制御機構の解明
中川慎介・講師	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 遺伝的脳卒中モデルラットの血液脳関門は脆弱か—インビトロ再構築技術を用いた検討
巽理恵・助教	日本学術振興会	代表	脳毛細血管内皮細胞のバリア機能を制御する生理活性因子の同定および機能解析

## ○病理学(病理学第一)

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
下川 功・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(B) FoxO 転写因子による癌と老化の制御機構とその制御化合物の探索
森 亮一・講師	日本学術振興会	代表	若手研究(A) 炎症性低分子 RNA が司る組織修復制御機構の解明と分指標的核酸医薬の開発
森 亮一・講師	日本学術振興会	代表	挑戦的萌芽研究 分子疫学コホート調査に基づく生活習慣病関連新規情報伝達物質の動作原理
朴 盛浚・助教	日本学術振興会	代表	若手研究(B) 脂肪代謝での NPY の抗老化関連分子メカニズム確立

## ○免疫学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
由井克之・教授	日本学術振興会・科学研究費補助金・基盤研究(B) (一般)	代表	マラリア病態形成における新規抑制性 T 細胞の役割とその介入研究
由井克之・教授	日本学術振興会・科学研究費補助金・基盤研究(B) (海外)	代表	マラリア病態を規定する防御免疫・免疫抑制のバランスに関するケニアでの調査研究
由井克之・教授	日本学術振興会・科学研究費補助金・挑戦的萌芽研究	代表	寄生体センサーの活性化を指標にした宿主・寄生体相互作用解析方の開発
都田真奈・講師	長崎大学・高度化推進経費・チャレンジ支援事業	代表	代謝調節薬によるマラリア原虫感染防御免疫の亢進機序の解析

## ○微生物学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
西田教行・教授	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費補助金(難治性疾患等実用化研究事業) プリオン病に対する低分子シャペロン治療薬の開発
西田教行・教授	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費補助金(難治性疾患等政策研究事業) プリオン病及び遅発性ウイルス感染症に関する調査研究
西田教行・教授	公益財団法人 武田科学振興財団	代表	プリオン病の早期診断・治療法開発
新 竜一郎・准教授	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費補助金(食品の安全確保推進研究事業) 食品を介する伝達性海綿状脳症のリスクと対策等に関する研究
新 竜一郎・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(B) プリオン伝達性・多様化をもたらすプリオンタンパク異常化分子機序の解明
新 竜一郎・准教授	日本学術振興会	代表	挑戦的萌芽研究 レビー小体型認知症におけるシード依存的病原タンパク凝集反応の解明とその臨床応

			用
佐藤克也・准教授	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費補助金(難治性疾患等克服研究事業) プリオン病のサーベイランスと感染予防に関する調査研究
佐藤克也・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(B) ヒトプリオン病の髄液診断の確立とフィールドワークを通しての新規プリオン臨床研究
石橋大輔・准教授	一般財団法人横山臨床薬理研究助成基金	代表	平成 27 年度研究助成 宿主自然免疫応答をターゲットにしたクロイツフェルトヤコブ病の新規治療戦略
石橋大輔・准教授	公益財団法人 武田科学振興財団	代表	医学系研究奨励(感染症) 病原体プリオンに対する宿主自然免疫応答をアプローチとした感染病態の解明
森 剛志・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) プリオン高感度検出法を用いたヤコブ病タイプ鑑別診断の開発とその分子機構の解明
中垣岳大・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) オートファジー活性化剤によるプリオン病治療法の確立

## ○病態分子疫学(旧衛生学)

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
中込 治・教授	日本医療研究開発機構	分担	ベトナムにおける長崎大学感染症研究プロジェクト
中込 治・教授	日本医療研究開発機構	分担	厚生労働省科学研究委託費・新興・再興感染症に対する革新的医薬品等開発推進研究事業 下痢症ウイルスの分子疫学と感染制御に関する研究
中込 治・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(A) グライコミクス情報を活用した下水処理水再利用における胃腸炎ウイルス制御の新展開
本間季里・准教授	文部科学省	分担	フィリピン在住血吸虫性肝線維化症ハイリスク集団における早期診断および予防法の確立
石川岳志・准教授	JST・平成 27 年度マッチングプランナープログラム「探索試験」	分担	計算化学手法を用いた新規 RNA アプタマーの設計手法の開発
石川岳志・准教授	平成 27 年度 琉球大学 熱帯生物圏研究センター 共同利用研究会	代表	研究会「計算科学と感染症研究」の開催
石川岳志・准教授	第4回公益社団法人新化学技術推進協会新化学技術研究奨励賞	代表	凝集系化学反応の遷移状態計算のための新規手法と汎用ソフトウェアの開発
石川岳志・准教授	平成 26 年度公益財団法人科学技術融合振興機構 調査研究助成	代表	新薬創成のためのためモバイル端末を利用したシリアスゲームに関する調査研究
渡邊 健・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 核外輸送系を標的とした抗ウイルス活性を

			持つ新規シード化合物の天然資源からの探索
渡邊 健・助教	飯島藤十郎記念食品科学振興財団	代表	ピーナッツ薄皮中のレスベラトロールによる抗インフルエンザウイルス効果と作用機序の解明
金子美穂・助教	日本学術振興会	代表	若手研究(B) ネコロウイルス様ヒトロウイルスの起源の解明

## ○公衆衛生学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
青柳 潔・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(B) Wnt シグナルと骨・血管関連の生理的多型性
安部 恵代・准教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 医師の燃え尽き症候群克服のためのワークライフバランスからのアクションリサーチ
有馬和彦・講師	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) プロテアソーム活性低下に起因する自己炎症病態の解明
川尻 真也・助教	日本学術振興会	代表	若手研究 (B) 関節超音波・バイオマーカー・シグナル伝達から構築する分子標的治療薬のアルゴリズム
西村 貴孝・助教	日本学術振興会	代表	若手研究 (B) 高地集団の循環動態における生理的多型—チベット族・アンデス族と日本人の比較—
西村 貴孝・助教	日本学術振興会	分担	基盤研究(A) 日本人の寒冷適応能を構成する遺伝的要因と生理的要因の検証
西村 貴孝・助教	日本学術振興会	分担	基盤研究(B) 東アジアにおける『寒冷適応=肥満抗性仮説』の実証に向けたゲノム人類学研究
西村 貴孝・助教	日本学術振興会	分担	基盤研究(B) 寒冷曝露時の熱産生反応からみた生理的多型性の検討

## ○法医学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
池松和哉・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 免疫系臓器に特異的に発現する miR-142 ファミリーを用いた長期虐待診断法の開発
中原 綾・客員研究員	日本学術振興会	代表	挑戦的萌芽 人工多能性幹細胞 (iPS 細胞) を用いた機能的疾患に対する剖検診断の試み
山本琢磨・講師	日本学術振興会	代表	若手 (A) 機能性疾患による乳幼児突然死の死因を解明する革新的診断法の確立と予防体制の構築

山本琢磨・講師	厚生労働科学研究費補助金	分担	乳幼児突然死症候群(SIDS)および乳幼児突発性危急事態(ALTE)の病態解明および予防法開発に向けた複数領域専門家による統合的研究
梅原敬弘・助教	日本学術振興会	代表	若手研究(B) 糖尿病性創傷の好中球分子メカニズム解明および炎症制御に資するリード化合物の探索

## ○地域医療学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
前田隆浩・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(B) 無症候期から発症までを連結させた動脈硬化のリスクと病態生理に関するコホート研究
前田隆浩・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 地域枠出身医師の進路に関するコホート研究
前田隆浩・教授	厚生労働省	分担	難治性疾患等克服研究事業(難治性疾患克服研究事業)「HTLV-1 関連希少難治性疾患における臨床研究の全国展開と基盤整備」研究
清水悠路 講師	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 血管リモデリングが動脈硬化に及ぼす生理的多型及び、機能的潜在性の解明
門田耕一郎・助教	日本学術振興会	代表	若手研究 (B) 医療機関待合と服薬指導における効果的な簡易的禁煙支援法の開発
永吉真子・助教	日本学術振興会	代表	研究活動スタート支援 離島地域の認知症患者が、医療機関受診に至るまでの期間に影響する要因の検討

## ○医療情報学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
本多正幸・教授	文部科学省	代表	挑戦的萌芽研究 科学研究補助金 「患者の視点に立った2次活用システム DWHの構築とナショナルDBへの展開研究」
本多正幸・教授	文部科学省	分担	基盤研究 (A) 科学研究補助金 「地域医療データバンクの活用による地域医療需要と医療資源からみた地域医療の効率化」
本多正幸・教授	厚生労働省	分担	科学研究費補助金 「地域医療基盤開発推進研究事業」 診療の補助における特定行為等に係る研修の体制整備に関する研究
本多正幸・教授	厚生労働省	分担	科学研究補助金 「遠隔医療の更なる普及・拡大方策の研究」

松本武浩・准教授	文部科学省	代表	基盤研究 (C) 科学研究補助金 「高品質な地域完結型医療に向けた ICT ネットワーク型地域連携パスの開発と評価」
松本武浩・准教授	厚生労働省	分担	科学研究補助金 「地域医療基盤開発推進研究事業」 地域医療連携の連携診療情報項目の全国的な共通化確立に向けた研究

## ○内科学第一

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
川上 純・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) CTLA-4-Ig の新たな作用を解析し次世代の治療標的の探索に繋げる基盤研究
川上 純・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究 (C) MRI で関節リウマチの軟骨傷害を評価し軟骨再生医療につなげる基盤研究
川上 純・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究 (C) 関節リウマチにおける3テスラ高解像度MRIによる手関節の骨・軟骨病変解析の研究
川上 純・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究 (C) IL-1 を分子標的とする低分子化合物を用いた炎症性疾患の治療法の開発
川上 純・教授	日本学術振興会	分担	挑戦的萌芽研究 病変組織に沈着した免疫複体の網羅的解析法の開発と自己免疫疾患の組織解析への応用
川上 純・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究 (C) HTLV-1 関連シェーグレン症候群の発症機序の解明
川上 純・教授	日本医療研究開発機構	代表	日本医療研究開発機構委託研究開発費 難治性疾患実用化研究事業 「遺伝子変異に基づくFMFインフラマソーム病態解明と炎症制御に向けたトランスレーショナル研究」
川上 純・教授	日本医療研究開発機構	分担	日本医療研究開発機構委託研究開発費 免疫アレルギー疾患等実用化研究事業 「関節リウマチの「ドラッグホリデー」と関節破壊「ゼロ」を目指す治療法の確立に関する研究」
川上 純・教授	日本医療研究開発機構	分担	日本医療研究開発機構委託研究開発費 難治性疾患実用化研究事業 「HTLV-1 陽性難治性疾患の治療の質を高めるためのエビデンス構築」
川上 純・教授	日本医療研究開発機構	分担	日本医療研究開発機構委託研究開発費 難治性疾患実用化研究事業 「自己免疫疾患のイノベーション研究」
川上 純・教授	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患等政策研究事業 「自己免疫疾患に関する調査研究」
川上 純・教授	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患等政策研究事業 「キャスルマン病の疫学診療実績調査と患者団体支援体制の構築に関する研究」



川上 純・教授	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患等克服研究事業 「我が国の関節リウマチ診療標準化のための研究」
川上 純・教授	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患等政策研究事業 「HAM および HTLV-1 関連希少難治性炎症性疾患の実態調査に基づく診療指針作成と診療基盤の構築をめざした政策研究」
折口智樹・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 生物学的製剤時代における関節リウマチに対するリハビリテーションに関する検討
山崎浩則・准教授	日本学術振興会	分担	基盤研究 (B) 無症候期から発症までを連結させた動脈硬化のリスクと病態生理に関するコホート研究
山崎浩則・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 内臓脂肪が増加しやすいハイリスク 青年期成人男性の予知因子の同定
中村英樹・講師	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) HTLV-I 関連シェーグレン症候群の発症機序の解明
玉井慎美・講師	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) MRI で関節軟骨傷害を評価し軟骨再生医療につなげる基盤研究
古林正和・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) デュアルスキャンを用いた大学生における内臓脂肪量の変化に関する研究
一瀬邦弘・講師	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 全身性エリテマトーデスに合併するループス腎炎の疾患標的分子と機能解析
一瀬邦弘・講師	難病医学研究財団	代表	イムノコンプレキソーム解析による中枢神経ループスにおける新規標的分子の解析
一瀬邦弘・講師	永尾武難病研究基金	代表	全身性エリテマトーデスに合併する中枢神経ループスの原因標的分子の解明
一瀬邦弘・講師	日本リウマチ財団リウマチ性疾患調査・研究助成	代表	日本リウマチ財団
岩本直樹・助教	日本学術振興会	代表	若手研究 (B) microRNA による滑膜細胞の制圧-骨分化誘導および薬剤応答の改善の検討-
岩本直樹・助教	長崎大学医歯薬学総合研究科	代表	平成 26 年度長崎大学医歯薬学総合研究科融合型研究促進事業
古賀智裕・助教	日本学術振興会	代表	研究活動スタート支援 関節リウマチの「免疫学的寛解」を目指した CaMK4 を標的とした治療の開発
古賀智裕・助教	ファイザーヘルスリサーチ・国内共同研究者研究助成金	代表	平成 26 年度ファイザーヘルスリサーチ振興財団「指導医に対する OSTE の導入による指導能力向上の試み」
川尻真也・助教	日本学術振興会	代表	若手研究 (B) 非侵襲的な高密度画像から次世代の RA 診

			断のスタンダードを構築する多角的研究
川尻真也・助教	日本学術振興会	代表	若手研究 (B) 関節超音波・バイオマーカー・シグナル伝達から構築する分子標的治療薬のアルゴリズム
堀江一郎・助教	日本学術振興会	代表	若手研究 (B) 自己免疫性甲状腺疾患におけるエフェクターT細胞の機能解析研究
赤澤 諭・助教	日本学術振興会	代表	若手研究(B) Pioneer factor-IRF4/8-を標的にした型糖尿病の新規治療開発
寶來吉朗・医員	平成 27 年度海外派遣研修医		日本リウマチ財団
辻野 彰・教授	厚生労働省	分担	発症時刻不明の脳梗塞患者に対する静注血栓溶解療法の適応拡大を目指した臨床研究
白石裕一・講師	厚生労働省	分担	発作性運動誘発性舞踏アテトーゼ (PKD) の重症度評価及び QRL に関する研究
白石裕一・講師	厚生労働省	分担	ミトコンドリア脳筋症 MELAS の脳卒中様発作に対するタウリン療法の開発
白石裕一・講師	AMED	分担	臨床データを元にした発作性運動誘発性舞踏アテトーゼ (PKD)の発症機序の解明及び新規治療薬の開発

## ○内科学第二

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
塚本美鈴・	AMED	分担	エイズ対策研究事業 ART 早期化と長期化に伴う日和見感染症への対処に関する研究、HIV 感染症に伴う日和見合併症・悪性腫瘍の全国調査 HIV 感染症に伴う日和見合併症・悪性腫瘍の全国調査
西野友哉・教授	厚生労働科学研究費補助金	分担	かかりつけ医／非腎臓専門医と腎臓専門医の協力を促進する慢性腎臓病患者の重症化予防のための診療システムの有用性を検討する研究
角川智之・	日本学術振興会 基盤研究 C		間質性肺疾患に対する革新的分子標的治療法の確立
山本和子・助教	文部科学省科学研究費 日本学術振興会		若手研究 (B) 自然免疫応答は人工呼吸器関連肺炎の予後を左右するか？
山本和子・助教	NPO 法人「長崎県地域医療の研究支援を目的とした医師団」		肺上皮サイトカインは重症肺炎の予後を左右するか.
島村真太郎	科研費若手 B	代表	新規神経癌関連因子 SKAP2 を中心とした脳腫瘍悪性化機構の解析
田代将人・助教	日本学術振興会	代表	若手研究 (B) PET/SPECT/CT イメージングによる肺アスペルギルス症診断法の開発
田代将人・助教	2014 年度ノバルティスファーマ研究助成	代表	PET/SPECT/CT イメージングによる肺アスペルギルス症診断法の開発
田代将人・助教	NPO 法人「長崎県地域医療の研究支援を目的とした医師団」 平成 27 年度 研究補助金	代表	長崎県地域における連携した感染対策環境向上の取り組み

田代将人・助教	平成 27 年度 長崎大学原爆後障害医療研究所共同利用・共同研究	代表	PET/SPECT/CT イメージングによる肺アスペルギルス症診断法の開発
田代将人・助教	2015 年度 MSD 奨学寄付	代表	放射性同位体を用いた肺アスペルギルス症の新たな治療戦略の開発
原 敦子・	日本学術振興会 若手研究 B		過敏性肺炎における免疫複合体解析
北村峰昭・助教	長崎医学同窓会医学研究助成金	代表	長崎県下における腎移植後 IgA 腎症についての検討
牟田久美子・助教	日本学術振興会	代表	マウス腹膜線維症モデルにおける、合成レチノイド Am80 の線維化抑制効果
賀来敬仁・助教	長崎医学同窓会	代表	<i>in-vivo</i> および <i>in-vitro</i> での緑膿菌感染症におけるアジスロマイシン予防投与の有効性評価

## ○消化器内科学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
中尾一彦・教授	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費補助金(エイズ対策研究事業) 血液製剤による HIV/HCV 重複感染患者の肝移植に関する研究
中尾一彦・教授	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費補助金(肝炎等克服政策研究事業) 肝疾患患者を対象とした相談支援システムの構築、運用、評価に関する研究
中尾一彦・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) AMPK 活性化と GSK3 阻害によるワールブルグ効果抑制を介した肝癌制御の基礎検討
竹島史直・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) パルミトレイン酸によるクローン病の炎症制御
田浦直太・病院准教授	文部科学省	代表	基盤研究 C 慢性肝疾患におけるロコモティブシンドロームの関連についての解明
赤澤祐子・助教	文部科学省	分担	基盤研究(C) パルミトレイン酸によるクローン病の炎症制御
赤澤祐子・助教	若手研究者のための国際学会参加費用の一部助成・消化器病学会	代表	若手研究者のための国際学会参加費用の一部助成・ Association of BH3-Only Protein Bim With the Degree of Gastritis and Its Localization in the Mitochondria of Inflammatory Cells of Helicobacter pylori-Infected Mucosa.
三馬 聡・助教	長崎県医師会	代表	染色体脆弱部位遺伝子 Fhit 発現低下の AID/APOBEC 遺伝子を介した発癌への関与の検討
三馬 聡・助教	文部科学省	代表	若手研究 B 肝線維化に伴う microRNA 発現変化を介した肝癌幹細胞維持メカニズムの解明
三馬 聡・助教	長崎大学原爆後障害医療研究所	代表	長崎大学原爆後障害医療研究所共同利用・共同研究助成金 非アルコール性脂肪性肝炎 (NASH) 線維化進展が genome instability に与える影響の検討

松島加代子・助教	文部科学省	代表	若手研究 B 消化管癌に対する新しいレーザー光線力学的診断の基礎的・臨床的研究
----------	-------	----	--

## ○循環器内科

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
前村浩二・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 心不全における概日リズムの破綻と時間治療学的観点からの治療
河野浩章・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 拡張型心筋症の診断における心内膜心筋生検の有用性の検討
池田聡司・講師	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 肺高血圧症の早期診断における新規酸化ストレスマーカーの探索的検討
古賀聖士・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) $\alpha$ -Klotho の冠動脈プラーク組織性状評価における役割と臨床的意義の解明
江口正倫・助教	日本学術振興会	代表	若手研究 (B) 肺動脈性肺高血圧症への miRNA を応用した体性幹細胞移植療法の開発

## ○精神神経科学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
小澤寛樹・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究 (C) 被虐待児にみられるエピジェネティック異常仮説の臨床応用についての検討
小澤寛樹・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究 (C) 統合失調症と双極性障害におけるミッシングヘリタビリティの探索
小澤寛樹・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究 (B) 16 歳以上の虐待被害者を対象とした包括的継続的自立支援に関する研究
小澤寛樹・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究 (C) ARMS と発達障害特性を中間表現型とした統合失調症大家系の遺伝解析
小澤寛樹・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究 (C) リチウムを含む超微量元素の経口長期投与における自殺予防効果の検証
今村 明・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 被虐待児にみられるエピジェネティック異常仮説の臨床応用についての検討
今村 明・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) ARMS と発達障害特性を中間表現型とした統合失調症大家系の遺伝解析
今村 明・准教授	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費補助金(こころの健康科学研究事業) 精神病初回発症例の疫学研究および早期支援・早期治療法の開発と効果確認に関する臨床研究
今村 明・准教授	厚生労働省	分担	基盤研究 (C) 気分障害の脳情報伝達不均衡仮説に基づく内在性神経幹細胞活性化療法の可能性

今村 明・准教授	厚生労働省	分担	基盤研究(C) 統合失調症と双極性障害におけるミッシングヘリタビリティの探索
黒滝直弘・講師	日本学術振興会	代表	(基盤研究C) 統合失調症と双極性障害におけるミッシングヘリタビリティの探索
黒滝直弘・講師	日本学術振興会	代表	(新学術領域研究) 性同一性障害の遺伝的発生基盤から探る性差
黒滝直弘・講師	日本学術振興会	分担	(基盤研究C) ARMS と発達障害特性を中間表現型とした統合失調症大家系の遺伝子解析
黒滝直弘・講師	日本学術振興会	分担	(基盤研究C) リチウムを含む超微量元素の経口長期投与における自殺予防効果の検証
黒滝直弘・講師	厚生労働省	代表	(厚生労働科学研究費補助金(難知性疾患克服研究事業)) 発作性運動誘発性舞踏アテトーゼ(PKD)の重症度評価及びQOLに関する研究
黒滝直弘・講師	厚生労働省	代表	厚生労働科学研究委託業務(難治性疾患等克服研究事業(難治性疾患等実用化研究事業(難治性疾患実用化研究事業)発作性運動誘発性舞踏アテトーゼ(PKD)の発症メカニズムの解明及び新規治療薬の開発
黒滝直弘・講師	統合失調症研究会	代表	(アステラス統合失調症研究会研究助成) 統合失調症多発家系の次世代シーケンス解析による新たな感受性遺伝子の探索
木下裕久・講師	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 気分障害の脳情報伝達不均衡仮説に基づく内在性神経幹細胞活性療法の可能性
小野慎治・助教	日本学術振興会	代表	若手研究B 全ゲノムシーケンスを用いた統合失調症一卵性双生児不一致例のゲノム解析
小野慎治・助教	日本二分脊椎・水頭症研究振興財団	代表	家族性正常圧水頭症の次世代シーケンスを用いた原因遺伝子の同定
松坂雄亮・助教	輔仁会	代表	若手教育研究者助成のための助成金(研究課題:医学生の精神科に対するイメージ調査)
山口尚宏	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) リチウムを含む超微量元素の経口長期投与における自殺予防効果の検証

## ○小児科学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
森内浩幸・教授	厚生労働省	分担	HTLV-I 母子感染予防に関する研究: HTLV-I 抗体陽性妊婦からの出生児のコホート研究(研究代表者:板橋家頭夫 2015年度)
森内浩幸・教授	厚生労働省	分担	がん臨床研究事業:HTLV-1 キャリア・ATL 患者の実態把握、リスク評価、相談支援体制整備と ATL/HTLV-1 感染症克服研究事業の適正な運用に資する研究(研究代表者:内丸薫 2014年度~2016年度)

森内浩幸・教授	厚生労働省	分担	小児における B 型肝炎の水平感染の実態把握とワクチン戦略の再構築に関する研究(研究代表者:須磨崎亮 2013 年度~2015 年度)
森内浩幸・教授	日本医療研究開発機構	分担	母子感染の実態把握及び検査・治療に関する研究(研究代表者:藤井知行 2015 年度)
森内浩幸・教授	長崎大学熱帯医学研究所	代表	熱帯医学・グローバルヘルス研究科専任教員:教育研究支援経費(2015 年度)
本村秀樹・講師	長崎大学熱帯医学研究所	代表	熱帯医学研究拠点一般共同研究:先天性風疹症候群、特に動脈管開存症合併例の病態と健康管理(2015 年度)
森内昌子・助教	独立行政法人日本学術振興会	代表	挑戦的萌芽研究:TT ウイルス~常在ウイルス叢としての宿主防御における役割は?(2014 年度~2015 年度)
伊達木澄人・助教	独立行政法人日本学術振興会	代表	若手研究(B):複合型下垂体機能低下症における新規原因遺伝子の同定(2013 年度~2014 年度) ※予算のみ 2015 年度繰越

## ○外科学第一

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
永安 武・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 26462130 EGFR カスケードと 5-FU 代謝酵素のクロストーク解明による肺癌治療の個別化戦略
永安 武・教授	厚生労働科学研究委託費	代表	在宅医療に応用可能な遠隔医療システムの開発(26240401)
永安 武・教授 松本桂太郎・講師 田浦康明・助教	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 26462147 組織工学と幹細胞研究を融合させた新規自己細胞由来人工気管、肺による再生医療
七島篤志・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 25462120 糖鎖連結クロリンを用いた新しい光線力学的療法による胆管癌の次世代局所治療法の開発
土谷智史・准教授	日本学術振興会	代表	挑戦的萌芽研究 26670629 脱細胞化、再細胞化技術を使った再生肺の脆弱性の改善と、臓器保護に関わる基礎研究
土谷智史・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(B) 15H04944 異種-脱細胞化組織骨格の再細胞化による、再生気管、再生肺の移植研究
日高重和・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 26350324 VR System と 3D-Printing 技術を応用した新規外科教育の開発
矢野 洋・講師	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 26461951 甲状腺濾胞性腫瘍の術前細胞診断における 53BP1 核内フォーカスの有用性の検討
松本桂太郎・講師	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 25462198 難治性気道疾患と重症肺疾患への新たな治療法の開発
國崎真己・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 26461981

			食道胃接合部癌における新規バイオマーカー(Runx3,EZH2)の機能解析
國崎真己・助教	長崎医学同窓会助成金	代表	新規バイオマーカーEZH2の測定の開発と評価
宮崎拓郎・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 25462180 常染色体優性遺伝形式で発症する家族性肺癌家系における原因遺伝子の同定
田浦康明・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 15K10278 気管の縫合不全や気管支断端瘻に対する再生医学を応用した新しい予防・治療法の開発

## ○外科学第二

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
江口 晋・教授	厚生労働省	代表 江口班	厚生労働科学研究費補助金(エイズ対策研究事業) 血液製剤による HIV/HCV 重複感染患者の肝移植に関する研究
江口 晋・教授	厚生労働省	分担 木村班	厚生労働科学研究費補助金(エイズ対策研究事業) 非加熱血液凝固因子製剤による HIV 感染血友病等患者の長期療養体制の構築に関する患者参加型研究
江口 晋・教授	厚生労働省	分担 鹿毛班	日本医療研究開発機構研究費(難治性疾患実用化研究事業) 門脈血行異常症に関する調査研究
江口 晋・教授	厚生労働省	分担 前原班	日本医療研究開発機構研究費(肝炎等克服緊急対策研究事業) 多施設共同研究による肝移植後肝炎ウイルス新規治療の確立と標準化
江口 晋・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 迅速な肝細胞複合シート作製技術を基盤とした急性肝不全治療
江口 晋・教授	長崎大学 原爆後障害医療研究所 共同利用・共同研究	代表	外科修練医における心拍間隔変動パワースペクトルによる術中自律神経状態解析と手術ラーニングカーブとの関連
江口 晋・教授 日高 匡章・助教 小坂 太一郎・助教	経済産業省	分担	中小企業経営支援等対策費補助金(戦略的基盤技術高度化支援事業) 電解レーザー微細複合加工技術の実用化による微細医療器具の開発
黒木 保・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 一人手術を目指した装着型筋活動センサによる内視鏡下手術支援器具の開発
金高 賢悟・講師	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費補助金(難病・がん等の疾患分野の医療の実用化研究事業) CHP/NY-ESO-1 ポリペプチドがんワクチンの術後食道癌症例を対象とした多施設共同前期第 II 相臨床試験

山之内 孝彰・講師	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 脂肪組織由来多能性幹細胞移植による肝代謝性疾患治療の試み
山之内 孝彰・講師	長崎大学 原爆後障害医療研究所 共同利用・共同研究	代表	皮下組織での肝組織構築の試み
日高 匡章・助教	日本学術振興会	代表	若手研究 (B) 遺伝子導入による老化肝若返りによる移植肝の肝再生促進、肝虚血再灌流障害克服
曾山 明彦・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) ハイブリッド人工胆管構築技術を基盤とした術後胆管狭窄予防
小林 慎一郎・助教	日本学術振興会	代表	研究活動スタート支援 遺伝子導入と組織工学による局所環境制御を目指した次世代細胞
南 恵樹 ・客員研究員	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 甲状腺再生医療による甲状腺機能低下症に対する新たな治療戦略
高槻 光寿 ・客員研究員	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 羊膜と再生刺激を用いた肝再生医療
足立 智彦 ・客員研究員	日本学術振興会	代表	若手研究 (B) 膵癌患者における腹腔内血中循環癌細胞を介した肝転移巣形成機構の解明

## ○整形外科学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
千葉 恒・助教	日本学術振興財団 科学研究費補助金 若手研究 (B)	代表	
依田 周・大学院生	日本学術振興財団 科学研究費補助金 基盤研究 (C)	代表	

## ○皮膚科学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
宇谷厚志・教授	日本医療研究開発機構	代表	難治性疾患実用化研究事業 遺伝性皮膚疾患における変異同定並びにナンセンス変異読み飛ばし試薬による治療法開発
宇谷厚志・教授	日本医療研究開発機構	分担	難治性疾患実用化研究事業 ゲノム不安定性を示す難治性遺伝性疾患群の症例収集とゲノム・分子機能解析による病態解明研究
宇谷厚志・教授	厚生労働省	分担	難治性疾患等政策研究事業(難治性疾患政策研究事業) 稀少難治性皮膚疾患に関する調査研究
宇谷厚志・教授	厚生労働省	分担	食品の安全確保推進研究事業 (カネミ油症に関する研究) 食品を介したダイオキシン類等の人体への影響の把握とその治療法の開発等に関する研究
宇谷厚志・教授	農林水産省	分担	農林水産業・食品産業科学技術研究推進事業 (実用技術開発ステージ) ツバキ油等の安定供給と新需要開拓のための品質特性強化技術の開発
宇谷厚志・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 細胞外マトリックスに着目した創傷治癒研究



鍛塚 大・助教	日本学術振興会	代表	若手研究 (B) ケロイド発生病態に HDAC 阻害剤が及ぼす影響の検討
鍛塚 大・助教	日本学術振興会	分担	基盤研究 (C) 全身性強皮症モデルマウスの皮膚硬化・肺線維症に対する vorinostat の効果
峯 嘉子・助教	日本学術振興会	代表	若手研究 (B) 皮膚アミロイド線維形成機序の解明

## ○泌尿器科学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
酒井英樹・教授	日本学術振興財団	代表	基盤研究 (C) PGE2 受容体阻害と緑茶ポリフェノールの HuR 抑制を利用した前立腺癌の化学予防
宮田康好・准教授	日本学術振興財団	代表	基盤研究(C) 膀胱癌における 4N1K-peptide の臨床病理学的意義と進展抑制効果の研究
松尾朋博・助教	日本学術振興財団	代表	基盤研究 (C) 腎癌細胞と癌間質組織における HO-1 の病理学的な役割の解析と新たな治療戦略の構築
望月保志・講師	日本学術振興財団	代表	基盤研究 (C) 臨床検体データによる肉腫様腎癌実験モデルの有用性の検討と新たな治療標的の模索
竹原浩介・客員研究員	日本学術振興財団	代表	基盤研究 (C) 尿路癌の新たな治療標的および予後予測因子としての Fes/Fer に関する網羅的検討

## ○眼科学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
北岡 隆・教授	日本学術振興会	代表	眼内増殖性疾患における分子メカニズムの解明およびコハク酸の役割
藤川亜月茶・講師	日本学術振興会	代表	エストロゲン受容体シグナルを応用したぶどう膜炎治療法開発
上松聖典・講師	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費補助金(食品の安心・安全確保推進事業) 食品を介したダイオキシン類等の人体への影響の把握とその治療法の開発等に関する研究
松本牧子・助教	日本学術振興会	代表	糖尿病網膜症憎悪に関与する因子

## ○耳鼻咽喉科学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
高橋晴雄・教授	厚生労働省	分担	難治性聴覚障害に関する調査研究

## ○放射線医学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
上谷雅孝・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 関節リウマチにおける3テスラ高解像度MRIによる手関節の骨・軟骨病変解析の研究
坂本一郎・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 脈波伝播速度と血管壁硬化との関係について：2官球型CTと光造形モデルによる検討
末吉英純・講師	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) MRIによる心筋遅延造影法を用いた心筋線維化定量法の確立

## ○産科婦人科学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
増崎英明・教授	文部科学省	代表	常位胎盤早期剥離の分子マーカーの同定とその臨床的意義に関する研究
増崎英明・教授	厚生労働省	代表	出生前診断における遺伝カウンセリング及び支援体制に関する研究
三浦清徳・准教授	文部科学省	代表	母体血漿中胎児・胎盤特異的mRNA/microRNAの同定と臨床応用に関する研究
金内優典・准教授	文部科学省	代表	マイクロRNAの発現と上皮性卵巣がんの臨床像との関連に関する研究
北島道夫・講師	文部科学省	代表	子宮内膜症による骨盤内炎症が卵巣予備能に及ぼす影響に関する研究
Khaleque Khan・助教	文部科学省	代表	子宮内膜症の病態生理と発育増殖に関する基礎的検討
築山尚史・助教	文部科学省	代表	HTLV-1キャリア妊婦の血中ウイルス量と母子感染成立に関する研究
阿部修平・助教	文部科学省	代表	HPV持続感染に関与する遺伝的要因の同定
谷口憲・助教	文部科学省	代表	子宮内膜の機能調節における抗ミュラー管ホルモン（AMH）の役割に関する研究

## ○麻酔学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
原 哲也・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 高血糖における心保護戦略の開発：PDE3阻害薬の効果
前川拓治・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) ブタ希釈性凝固障害モデルにおけるROTEMガイド下凝固管理法の開発
村田寛明・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 二量体化オピオイド受容体の多様性に立脚したオピオイド鎮痛法確立とその最適化
北條美能留・講師	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) オピオイドおよびカナビノイドと二量体化受容体の相互作用の分子機構の解明

吉富 修・講師	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) バランス麻酔の虚血心筋保護戦略—心肺蘇生モデルによる検討—
柴田伊津子・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) GLP-1 の心筋虚血再灌流障害に対する役割と分子機序の解明
西岡健治・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 麻酔薬によるアレルギー性気道リモデリングの抑制—喘息の重症化を防ぐために
稲富千亜紀・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 高濃度酸素吸入が幹細胞の動員と臓器虚血再灌流障害に与える影響
松本周平・助教	日本学術振興会	代表	若手研究 (B) 心筋薬理学的コンディショニング修飾因子の解明:pH 補正の影響と分子機序
東島 潮・助教	日本学術振興会	代表	若手研究 (B) 冠虚血危険因子による心筋コンディショニング阻害の分子機序とその制御
一ノ宮大雅・助教	日本学術振興会	代表	若手研究 (B) 抑うつ状態における心筋保護機構阻害因子の解明とその制御
石井浩二・助教	日本学術振興会	代表	若手研究 (B) 核蛋白 Ki67 を指標とした喘息患者における気道リモデリングの機序の解明

## ○脳神経外科学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
松尾孝之・教授	国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (AMED)	分担	希少がん領域の標準治療を開発する研究 (26273101) 予後不良の神経膠腫に対する標準治療の確立と希少癌組織のバイオバンクを目的とした他施設共同研究
堀江信貴・助教	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) 脳梗塞治療効果の飛躍的向上への戦略～急性期薬物治療と幹細胞移植の融合～
堀江信貴・助教	日本学術振興会	分担	基盤研究 (C) 必要十分細胞数に着目した脳梗塞に対する骨髄間葉系幹細胞移植投与方法の確立
諸藤陽一・助教	日本学術振興会	代表	若手研究 (B) 脳虚血時における血液脳関門の破綻及び修復機序の解明
出雲 剛・講師 諸藤陽一・助教	日本学術振興会	分担	基盤研究 (C) 高血糖による血液脳関門障害におけるペリサイトの役割

## ○形成外科学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
矢野浩規・准教授	日本学術振興会：挑戦的萌芽研究	代表	microRNA を用いたオーダーメイド顔面骨形成法の開発的研究
秋田定伯・講師	文部科学省 (学振) 挑戦的萌芽研究	代表	神経成長因子の続発性リンパ浮腫、ケロイドへの発現と分子関与
秋田定伯・講師	文部科学省 (学振) 基盤研究 B	分担	異種・脱細胞化組織骨格の再細胞化による、再生肺、再生気管の移植研究

秋田定伯・講師	文部科学省（学振）挑戦的萌芽研究	分担	脱細胞化、再細胞化技術を使った再生肺の脆弱性の改善と、臓器保護に関わる基礎研究
秋田定伯・講師	文部科学省（学振）挑戦的萌芽研究	分担	自家脂肪由来幹細胞による放射線障害の治療と予防および再照射への試み
秋田定伯・講師	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費補助金（医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業） 効果的な献血推進および献血教育方策に関する研究
秋田定伯・講師	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患等克服研究事業（難治性疾患克服研究事業）） 難治性血管腫・血管奇形・リンパ管腫・リンパ管腫症および関連疾患についての調査研究

## ○臨床検査医学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
柳原克紀・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究（C） マイクロバイオーム解析に基づく高齢者肺炎の病態解明と革新的予防法への展開
柳原克紀・教授	日本医療研究開発機構分担	分担	ゲノム不安定性を示す難治性遺伝性疾患群の症例収集とゲノム・分子機能解析による病態解明研究
柳原克紀・教授	厚生労働省	分担	新型インフルエンザ等新興・再興感染症研究事業「25年間継続した妊婦のHTLV-I抗体検査から得られた母子感染予防効果の検証および高精度スクリーニングシステム開発」
長谷川寛雄・講師	日本学術振興会	代表	基盤研究（C） HTLV-1 キャリアクローン解析に基づく新規バイオマーカーの探索
長谷川寛雄・講師	厚生労働省	分担	新興・再興感染症に対する革新的医薬品等開発推進研究事業 「HTLV-1 疫学研究及び検査法の標準化に関する研究」
森永芳智・助教	文部科学省	代表	若手研究（B） 気道免疫からの肺炎重症化カスケードの解明と抗炎症マネジメントへの展開
賀来敬仁・助教	長崎医学同窓会	代表	<i>in-vivo</i> および <i>in-vitro</i> での緑膿菌感染症におけるアジスロマイシン予防投与の有効性評価
小佐井康介・助教	日本学術振興会	代表	若手（B） 宿主細胞のオートファジーに着目したインフルエンザ関連肺炎の重症化メカニズム解明
宇野直輝・助教	輪仁会	代表	Reversed clinicopathological conferences (RCPC) はTeam-based learning (TBL) に有用か
宇野直輝・助教	日本学術振興会	代表	若手研究（B） 臨床検査に貢献する汎用的遺伝子検査技術の開発
宇野直輝・助教	黒住医学研究振興財団	代表	成人 T 細胞白血病に対する新たなフローサイトメトリ検査法の開発

## ○臨床病理学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
福岡順也・教授	科学技術振興機構	代表	新技術 Ultrahigh density pile up array(UHPA)の研究利用モデル確立事業
福岡順也・教授	厚生労働省	分担	びまん性肺疾患に対するエビデンスを構築する新規戦略的研究
福岡順也・教授	厚生労働省	分担	難治性疾患克服事業(びまん性肺疾患に関する調査研究班)
田畑和宏・助教	日本学術振興会	代表	Bevacizumab の治療反応予測因子のスパイラルアレイを用いた検索
田畑和宏・助教	日本イーライリリー株式会社	代表	組織 array を用いた肺扁平上皮癌の局在性における臨床病理学的特性の検討

## ○臨床腫瘍学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
芦澤和人・教授	厚生労働省	代表	厚生労働科学研究費補助金(労働安全衛生総合研究事業) じん肺の診断基準及び手法に関する調査研究
芦澤和人・教授	厚生労働省	分担	労災疾病臨床研究 胸膜中皮腫の的確な診断方法に関する研究 ー鑑別診断方法と症例収集ー

## ○臨床感染症学

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
泉川公一・教授	文部科学省	代表	基盤研究 (C) 薬剤耐性アスペルギルスの耐性機序解明と病原因子制御による新治療戦略の開発
泉川公一・教授	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費補助金 新型インフルエンザ等新興・再興感染症研究事業「酵母様真菌感染症の病原性解明と疫学・診断法・制御法の研究」
泉川公一・教授	厚生労働省	協力	厚生労働科学研究費補助金 [新興インフルエンザ等新興・再興感染症研究事業(再興感染症に対する革新的医薬品等開発推進研究事業)] 「SFTS の制圧に向けた総合的研究」
塚本美鈴・助教	AMED	分担	エイズ対策研究事業 ART 早期化と長期化に伴う日和見感染症への対処に関する研究、HIV 感染症に伴う日和見合併症・悪性腫瘍の全国調査 HIV 感染症に伴う日和見合併症・悪性腫瘍の全国調査
宮崎泰可・講師	文部科学省	代表	基盤研究 (C) 難治性真菌感染症の克服を目指した新規治療戦略の開発
宮崎泰可・講師	厚生労働省	分担	厚生労働科学研究費補助金 新興・再興感染症に対する革新的医薬品等開発推進研究事業 「真菌感染症の病態解明及び検査・治療法の確立とサーベイランスに関する研究」

宮崎泰可・講師	AMED	分担	「真菌感染症の病態解明及び検査・治療法の確立に関する研究」
宮崎泰可・講師	武田科学振興財団	代表	難治性真菌感染症の克服を目指した新規治療戦略の開発
高園貴弘・助教	2015 年度ノバルティスファーマ研究助成	代表	慢性肺アスペルギルス症発症に関与する新規病原因子の検索
田代将人・助教	日本学術振興会	代表	若手研究 (B) PET/SPECT/CT イメージングによる肺アスペルギルス症診断法の開発
田代将人・助教	2014 年度ノバルティスファーマ研究助成	代表	PET/SPECT/CT イメージングによる肺アスペルギルス症診断法の開発
田代将人・助教	NPO 法人「長崎県地域医療の研究支援を目的とした医師団」 平成 27 年度 研究補助金	代表	長崎県地域における連携した感染対策環境向上の取り組み
田代将人・助教	平成 27 年度 長崎大学原爆後障害医療研究所共同利用・共同研究	代表	PET/SPECT/CT イメージングによる肺アスペルギルス症診断法の開発
田代将人・助教	2015 年度 MSD 奨学寄付	代表	放射性同位体を用いた肺アスペルギルス症の新たな治療戦略の開発

## ○先端医育センター

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
分部哲秋・准教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) ミトコンドリア DNA からみた古墳時代ハヤトの系譜

## ○地域包括ケア教育センター

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
永田康浩・教授	日本医療研究開発機構	分担	革新的がん医療実用化研究事業 「CHP/NY-ESO-1 ポリペプチドがんワクチンの術後食道癌症例を対象とした多施設共同前期第 II 相臨床試験」
相良郁子・助教	輔仁会	代表	平成 27 年度 輔仁会 若手教育研究者助成のための助成金 (研究課題: 能動的学習を取り入れた栄養療法に関する卒前医学教育の導入)
松坂雄亮・助教	輔仁会	代表	平成 27 年度 輔仁会 若手教育研究者助成のための助成金 (研究課題: 精神科における初期研修プログラムの構築と研修医用マニュアルの作成)

## ○手術部

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
前川拓治・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究 (C) ブタ希釈性凝固障害モデルにおける ROTEM ガイド下凝固管理法の開発

## ○救命救急センター

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
田島吾郎・助教	文部科学省	代表	若手研究 (B) 自然免疫受容体発現のパターン解析による発熱の新規鑑別法の開発
田崎 修・教授	文部科学省	代表	基盤研究(B) 「ネッツ」の制御による重症患者に対する新しい治療戦略の提案
田崎 修・教授	文部科学省	分担	基盤研究(B) プレホスピタルでの心肺蘇生時における脳循環の解明

## ○細胞療法部

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
長井一浩・講師	日本学術振興会科学研究費助成事業	代表	基盤 C (一般) 腫瘍免疫システムに対する脾臓癌組織及びその微小環境免疫細胞群の包括的影響

## ○集中治療部

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
関野元裕・講師	日本学術振興会	分担	挑戦的萌芽研究 細胞外ミトコンドリアによる炎症病態の識別化と臨床展開
松本周平・助教	日本学術振興会	代表	若手研究 (B) 心筋薬理学的コンディショニング修飾因子の解明:pH 補正の影響と分子機序
東島 潮・助教	日本学術振興会	代表	若手研究 (B) 冠虚血危険因子による心筋コンディショニング阻害の分子機序とその制御

## ○血液浄化療法部

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
錦戸雅春・准教授	厚生労働科学研究費補助金	分担	腎移植患者の HTLV-1 感染と HAM および ATL 発症に関する研究
北村峰昭・助教	長崎医学同窓会医学研究助成金	代表	長崎県下における腎移植後 IgA 腎症についての検討

## ○生活習慣病予防診療部

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
山崎浩則・准教授	日本学術振興会	分担	基盤研究 (B) 無症候期から発症までを連結させた動脈硬化のリスクと病態生理に関するコホート研究
山崎浩則・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 内臓脂肪が増加しやすいハイリスク青年期成人男性の予知因子の同定

古林正和・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) デュアルスキャンを用いた大学生における内臓脂肪量の変化に関する研究
堀江一郎・助教	日本学術振興会	代表	若手研究 (B) 自己免疫性甲状腺疾患におけるエフェクターT細胞の機能解析研究
赤澤 論・助教	日本学術振興会	代表	若手研究(B) Pioneer factor-IRF4/8-を標的にした型糖尿病の新規治療開発

## ○臨床研究センター

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
田代茂樹・助教	科学研究費助成事業(科学研究助成基金助成金・基盤研究(C))	代表	ストレス応答マイクロRNAが制御するMUC1の役割について

## ○薬剤部

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
佐々木 均・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(B) 顧みられない熱帯病に対する予防および治療を目的とした革新的技術の革命
佐々木 均・教授	厚生労働省	分担	平成25年度 厚生労働科学研究費補助金(医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業) 「薬剤師が担うチーム医療と地域医療の調査とアウトカムの評価研究」
佐々木 均・教授	長崎大学	分担	基盤研究(C) CTLA-4-Igの新たな作用を解析し次世代の治療標的の探索に繋げる基盤研究

## ○離島・へき地医療学講座

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
前田隆浩・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(B) 無症候期から発症までを連結させた動脈硬化のリスクと病態生理に関するコホート研究
前田隆浩・教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) 地域枠出身医師の進路に関するコホート研究
前田隆浩・教授	厚生労働省	分担	難治性疾患等克服研究事業(難治性疾患克服研究事業)「HTLV-1関連希少難治性疾患における臨床研究の全国展開と基盤整備」研究
山梨啓友・助教	日本学術振興会	代表	若手研究(B) Microbleedsを用いた細動脈硬化症による脳卒中発症の病態解明
山梨啓友・助教	長崎県地域医療の研究支援を目的とした医師団	代表	頭部MRにおける微小出血(cerebral microbleed)の関連マーカーの開発



## ○へき地病院再生支援・教育機構

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
調 漸・教授	長崎県・平戸市	代表	地域医療人育成事業 大学発“病院再生”による地域医療人育成
調 漸・教授	文部科学省	代表	文部科学省科学技術戦略推進費補助金事業 途上国におけるイノベーションを促進する 国際協力の戦略的推進  (貧困層を中心とする複数感染症の一括・同時診断技術開発のアフリカ拠点整備とその技術を用いた多種感染症の広域監視網と統合的感染症対策基盤の構築)
調 漸・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(B) ω3系脂肪酸と集団認知行動療法によるうつ状態の増悪予防法の開発

## ○がん診療センター

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
芦澤和人・教授	厚生労働省	代表	厚生労働科学研究費補助金(労働安全衛生総合研究事業) じん肺の診断基準及び手法に関する調査研究
芦澤和人・教授	厚生労働省	分担	労災疾病臨床研究 胸膜中皮腫の的確な診断方法に関する研究 ー鑑別診断方法と症例収集ー

## ○メディカル・ワークライフバランスセンター

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
伊東昌子・教授	独立行政法人 国立長寿医療研究センター	分担	骨粗鬆症発症メカニズムの解明と創薬開発への試み
伊東昌子・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 医師の燃え尽き症候群を克服するためのワークライフバランスからのアクションリサーチ
伊東昌子・教授	文部科学省科学技術人材育成費補助事業	代表	ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(特色型)